



〈主催〉 沖縄県
〈主管〉 沖縄県平和祈念資料館



令和7年度

(ウムイ)

平和への思い 発信・交流・継承事業

参加学生募集

11/23日 - 30日

上記日程に加えて、事前学習を実施。
詳細は裏面をチェック!!!

沖縄・長崎・広島・韓国・台湾・
ベトナム・カンボジアの学生たちが集い
平和について共に考えます。
あなたも参加してみませんか？

SAY
PEACE.



Hope for Peace
2025



参加費・食費・宿泊費無料



沖縄県内の視察・学生交流

詳細は裏面





事業目的

悲惨な戦争体験などを有する地域の学生同士が、平和学習を通して交流し、互いに理解を深める。



令和6年度の事業の様子をご覧ください。
(YouTube動画)

事業内容

- ① 各地域で学習テーマについて事前学習を行う
- ② 参加者は発表資料・発表原稿を作成する
- ③ 沖縄県内での宿泊学習（共同学習）に参加する
- ④ 県内の高校で出前授業を行う
- ⑤ 学習の成果をシンポジウムで発信する

※使用言語は日本語 通訳を配置

応募条件および人数

- ①対象7地域の大学生及び大学院生 各5名
- ②事前学習を含む全日程に参加可能な者
- ③各地域の代表として学習に積極的に取り組み、国籍や文化の異なる仲間と協働できる者
- ④その他、各地域の募集窓口が定める事項

備考

- 各地域にはそれぞれ指導者が配置され、参加者のサポートおよび資料作成指導などを行う。
- 参加者は書類、面接等にて選考予定。
- 共同学習にかかる費用（宿泊費・交通費・食費・施設入場料等）は、事業主催者が負担する。

学習テーマ

沖縄	沖縄戦
長崎	長崎県における原爆投下
広島	広島県における原爆投下
カンボジア	ポル・ポト政権下の大虐殺
ベトナム	ベトナム戦争
台湾	2.28事件
韓国	濟州島4.3事件

各地域の参加者は上記の学習テーマについて、以下の点を踏まえた発表資料を作成する。

- 歴史的な事実が起きた背景
- そこから得られる教訓
- 平和な社会の創造・維持のため継承すべきこと など

スケジュール

1. 事前学習

期間 指導者と参加者が調整の上、各地域で実施

- 概要
- ①共同学習用プレゼン資料の作成
左下「学習テーマ」参照、日本語か英語で作成（通訳含め13分以内）
 - ②オンライン共同学習用プレゼン資料の作成
内容：各地域の紹介＋学習テーマ紹介（通訳含め10分以内）
 - ③オンライン全体研修への参加
日時：2025年11月15日（土）14:00～17:00（日本時間）

2. 共同学習（7泊8日）

期間 11/23(日)～ 11/30(日) 移動日含む

- 概要
- ①各地域からの発表、ディスカッション
 - ②沖縄県内の視察
 - ③沖縄の高校での出前授業
 - ③シンポジウム（成果発表会）の実施

共同学習スケジュール（予定）

	午前	午後
11/23 (日)	県外・海外参加者沖縄入り	
11/24 (月)	オリエンテーション 開講式	チームビルディング ワークショップ
11/25 (火)	参加学生による発表	視察：沖縄県平和祈念資料館、平和の礎
11/26 (水)	視察：南風原文化センター	視察：首里城公園
11/27 (木)	視察：嘉数高台公園	講義：安全保障と沖縄 OB・OG交流会
11/28 (金)	ディスカッション	高校での出前授業
11/29 (土)	リハーサル	シンポジウム・閉講式
11/30(日)	参加者解散（海外・県外参加者 離沖）	

※視察や講義の中身は変更の可能性あり

宿泊先及び食事

- 1 & 2 日目は地域混合のドミトリ（風呂共用／朝食付き）
- 3 日目から那覇市内のホテル（シングルルーム／朝食付き）
- 昼食は弁当やレストランを利用
- 夕食は定額夕食費を参加者が受領し各自で夕食をとる

その他

共同学習期間が大学の後学期中であるため、必要に応じて沖縄県平和祈念資料館より大学側へ当該学生が事業に参加している証明書類を発出することが可能である。

